



交通事故が起きないように 横断者注意喚起灯の寄贈

糸満市電管事業協同組合の法人化20周年記念事業の1つとして、横断者注意喚起灯「ゆずるくん」が寄贈され、その点灯式が3月12日(火)、みなみ保育園近くの交差点で行われました。玉城裕一理事長は「交通事故が過去にあったと聞き、注意喚起灯の寄贈を決めました。この注意喚起灯を設置することで、1つでも交通事故がなくなっていきたいと思います」と話しました。



白銀堂が舞台のエンターテインメント! くる糸満劇場「くるっく」公演

3月23日(土)、市民の文化的生活の幅を広げ、演劇への関心を高めようと、シャボン玉石けん くる糸満大ホールで白銀堂を題材とした、くる糸満劇場「くるっく」が公演されました。くる糸満劇場「くるっく」は、演劇戦隊ジャスプレッソによる演劇で、同団体5人に加え、事前オーディションで選ばれた9人の応募者がそれぞれ任された役を熱演しました。二幕構成で、第二幕に白銀堂を題材とした新作劇「白銀堂由来」が披露され、集まった300人以上の観客が初めて見る演劇に見入りながらも、時折見せるコメディークな場面では会場が笑いに包まれました。

公演終了後、公募で選ばれた糸満市在住の金城大樹さんは「ミュージカルの経験もあったので応募してみました。稽古は仕事に支障のないようにしてくれて、とてもやりやすかったです。第一幕と第二幕で演じる役の感情が違ったので、難しい部分がありましたが、舞台を楽しむことができました」と笑顔で話しました。



夏本番へ! 美々ビーチいとまん海開き

3月24日(日)、美々ビーチいとまんで海開きが行われました。海開きで當銘市長は「今年は多くの利用者をお迎えして、美々ビーチを楽しんでいただくとともに、管理者には利用者の安全第一を目標にスタッフ・関係者一丸で取り組んでいただきたいです」とあいさつしました。市内児童が元気よく海開き宣言をした後、初泳ぎでは海に投げ込まれたお菓子里に向かい、子どもたちが次々と海に飛び込みました。

子どもたちの活動を見守って30年 令和5年度沖縄県社会教育功労表彰を受賞

1月26日(金)に開催された第65回沖縄県社会教育研究大会で、上原栄淳さんが令和5年度沖縄県社会教育功労表彰を受賞し、その喜びを報告するため、2月29日(木)、市役所を訪れました。上原さんは「地域で子どもたちの活動を30年見守り続け、糸満市の推薦のもとで賞をいただけてとてもうれしいです。これからも活動を継続していきますので、ご協力よろしくお願いします」と話しました。



これからも活動を頑張ります 赤十字大会で糸満市から21人が受賞

1月24日(水)に行われた沖縄県赤十字大会において、糸満市から21人が日本赤十字社有功章などを受章し、その伝達式が3月1日(金)、市役所で行われました。日本赤十字社長感謝状を受賞した長嶺みつ江さんは「この賞を受賞して、糸満市赤十字奉仕団員を代表してあいさつできることがとてもうれしいです。今後も頑張りたいと思いますので、ご指導よろしくお願いします」と話しました。



美しい音色を全国で披露します! 糸満南小学校リコーダー同好会が沖縄一

第43回沖縄県リコーダーコンテストにおいて、糸満南小学校リコーダー同好会が大賞を含む5つの賞を受賞し、その喜びを報告するため、3月5日(火)、市役所を訪れました。同好会を代表して玉城杏さんは「全国大会の出場に加えて、最高賞の大賞を受賞することができました。全国大会では、私たちが目指している日本一に向けて頑張りますので、応援よろしくお願いします」と話しました。



糸満市の特産品がワインに! オリオンビール株式会社が新商品を発表

糸満市観光農園内でオリオンビール株式会社が製造するワイン「Southern Cross Winery パッションフルーツ」の発表会が、3月7日(木)、那覇市で行われました。村野代表取締役社長は「待望のワインが完成してうれしいです。糸満市観光農園を視察した時は、市長が直接案内を行っていただき、大変ありがたく感じました。今後もワインの開発に力を入れていきたいです」と話しました。

